

令和5年12月8日

柳沢中PTAだより No.3

令和5年度活動方針 「小さな声かけが大きな笑顔になる！

たくさんの笑顔を集めて、次のステージへ Let's go～！！」

柳沢中学校PTA

第3回運営委員会報告

11月28日（火）開催されました第3回運営委員会（書面開催）について、次の通り報告させていただきます。

1. 会長挨拶

今年も残すところ約1ヶ月となりました。皆様にとって今年1年はどのような日々だったでしょうか？保護者の皆様も子ども達もいろいろな発見があり、迷いもある中、これがベストかなと選択をしていった日々もあったのではないのでしょうか。どんな時も「起きる事全てを楽しむ、ポジティブに考えてみる！」気持ちでいると、自分にも人にも優しくなれると私は思っています。

今回、第3回運営委員会を書面開催にしてみました。これからのPTA活動に必要な選択だと思います。また他にも始めていこうとしている活動もあります。ぜひ活動報告などに目を通してください。いろいろな活動がうまくいくには、1人1人の優しい気持ちと声かけが大切だと思いますので、どうぞ皆様、今後ご協力を宜しくお願いします。

PTAについて以下のような共感できる記事を見つけました！共有致します！

『PTAの活動を真面目に考えすぎて仕事のように完璧なものを追求するのではなく、楽しむことが大切ではないでしょうか。子どもは、大人がゲラゲラ笑いながらやっている姿を見ることで、“人は楽しく協力しながら生きて行くんだ”と感じると思います』

活動についてご意見や質問などありましたら、お気軽にお問い合わせください！

2. 校長先生挨拶

秋の深まりを味わう間もなく、冬が来てしまいました。日頃より、本校の教育活動にご理解をいただき、またご協力に心より感謝申し上げます。さらにPTA活動にご尽力いただき、重ねてお礼申し上げます。昨今では、全国的にPTA活動の維持が難しい状況になってきており、「PTA活動の存続意義」「役員になることへの抵抗感」「人間関係の難しさ」「仕事との両立」等の課題が報じられております。そのような中で、本校のPTA活動は皆様方のご努力により、子どもたちのために有益な活動をしっかりと推進して頂いており、ありがたいことです。

コロナウイルスの出現から、今までになかったことも含めてさまざまなことが変動し、新しい価値を創造していく広い視野が必要となっております。本校も常に様々なことを見返しや確認、検討を繰り返してよりよい教育活動の展開、魅力ある学校づくりを目指しております。

現在、生徒は落ちついた生活で各種行事に主体的に取り組み、学習・部活動ともにしっかりと成果を上げています。これもひとえにPTA組織並びに保護者の方々のご協力の賜と存じます。教職員には、常にサービスの厳正を心がけ、生徒のために「教えるプロ意識」をもち、「最良のスタンダード教育」を目指してまいります。

今後ともご協力の程、よろしく願いいたします。

3. 行事等の報告（学校より）

（教務主任）

早いもので、今学期も残すところあと1か月となりました。先週の月曜に期末考査が終わり、翌日から早速各教科からテストが返却されました。一喜一憂している生徒も多く、テストの反省にしっかりと取り組み、今後の学習につなげてほしいと思います。また、3年生はこの期末考査をもって、受験に必要な成績が決まり、いよいよ受験校をしぼることになります。入試まであとわずかですが、自分の進路のために精一杯頑張ってもらいたいと思います。

10月には合唱コンクールが行われました。1年、2年、3年と学年が上がるたびに、合唱の深みが増していきました。特に3年生の合唱は圧巻で、指揮者を見る眼差し、緊張感、ブレスの音、一体感など、各クラスの仕上がりに驚いたとともに感動を覚えました。来年度も今年の3年生のような素晴らしい合唱が期待できそうな合唱コンクールとなりました。

次に、1年生の川越校外学習についてです。当日は天候に恵まれ、日中は汗ばむほどの陽気の中実施されました。朝の集合時間に遅れる班もなく、班行動も臨機応変に対応するなどして、充実した1日を過ごすことができましたようです。生徒たちの感想では、班行動の難しさや仲間の良さなど、普段の授業では得られない多くの学びがあったと作文につづられていました。今取り組んでいる事後学習を通してしっかりと振り返り、日々の生活や次の行事につなげていってほしいと思います。

今後の行事として、12月に行われる弁論大会があります。昨年度はコロナウイルス感染防止のためリモートでの実施でしたが、今年度は体育館で開催する予定です。また、1月には2年生の校外学習、1年生のスキー教室も控えています。

今後も保護者・地域の方々と協力しながら教育活動を推進していければと思いますので、よろしくお願いたします。

(特別支援コーディネーター第二学年主任)

猛暑の夏から始まった2学期、一番長い学期といわれますが残すところ約1か月となりました。今学期は各クラスがとてもしっかりと力を入れる行事、合唱コンクールがありました。昨年度一度経験していることもあり、その時の反省をいかし、実行委員が練習計画を立て、自主的に準備を手伝う人、呼びかけをする人、得意な歌声でクラスを引っ張る人と様々なかたちで行事の成功に向けて行動している姿に、成長を感じました。次の学年行事は校外学習「都内巡り」です。大テーマ『東京の過去・現在・未来』を掲げ、5つの分野から知りたい、見たい、調べたい内容を深められる見学地を各班で検討中です。タブレットを使い、いかに自分の選んだ候補地が魅力的かを伝えるプレゼンを行いました。テーマ設定の仕方も1年生の頃より、各段に上手くなりました。これからどんなコースが出来上がってくるか楽しみです。

一方で心配なことは、11月に行われた教育相談で、「勉強の仕方がわからない」、「勉強をやる気がおきない」と答えた生徒が学年の半数以上いたことです。進路の項目の「進路や将来の悩みがある」、「進路の目標がはっきりしない」を選んだ生徒も多くいました。そのほかにも「周りからどう見られているか気になる」と回答した生徒も少なくありません。2年生のこの時期、まだ明確な進路先を決めている生徒は少ないかもしれませんが、何か目標をもつことで、学習への取り組み方は変わってきます。漢字検定や英語検定など、資格取得を一つの目標にしてもいいかもしれません。自分のやりたいことと並行して、いつ、どのように時間を見つけて取り組むか、そういった先を見通して物事を考え、実行していくことは、今後の人生で必要なことです。好きな教科、得意な教科からでいいと思います。是非、「達成できる」身近な目標を立てることをお勧めします。目標に向けて、自分なりに努力をし、その過程とその過程で身に付けた力を自信に、自分を褒め、認めていってほしいと考えています。

3学期は2年生のまとめの時期です。慌てず、焦らず、できることから、丁寧に取り組んで、3年生に向けての準備を進めていってほしいと願っています。

(生活指導主任)

学校全体としては、比較的落ち着いて学校生活を送ることができています。2、3年生の授業に出っていますが、2年生でも授業の中で都立入試の話などに触れた際に、真剣に話を聴いている様子が見られました。

合唱コンクールへの取組では、1年生が3年生の合唱練習を聴きに来るなど、学年間での交流を行い、縦のつながりも深めることができました。1年生は真剣に先輩たちの合唱練習を聴いており、3年生も後輩が聴いているという緊張感をもちながら歌うことができ、互いにとって良い時間となりました。

さて、合唱コンクールという大きな行事が終わり、3年生はすぐに期末考査に向けての準備に入った生徒が多いように感じています。授業では、どの授業でも同じように「本時の目標」プレートを黒板に貼り、目標を板書することで、多くの生徒が集中して学習に取り組んでいます。休み時間や隙間時間に単語帳を見るなど、勉強している生徒も増えてきました。

そのような中で期末考査が終わり、いよいよ希望進路を固めていく時期ということもあり一人一人の進路への意識が高まっています。

また、今年度は家庭学習の手引きを年度当初に配布させていただき、家庭学習の推進を掲げています。帰宅後少しでも勉強する習慣をつけ、自学の力を身に付けてほしいと考えています。

引き続き、学校と家庭で連携し、両面から子どもたちを見守っていただければと考えております。ご協力よろしくお願いいたします。

4. 役員会活動報告・事務連絡

【活動報告】

◆役員会

- 10/14 合唱コンクール むくのき祭り実行委員会出席
- 10/29 むくのき祭り
- 11/16 市長、教育長とP保連の懇談会
- 11/28 第3回運営委員会書面開催

5. 各委員会活動報告

◆学年委員会

<1年>

- 9/26 第2回PTA運営委員会参加（3名）
- 11/13 3年次修学旅行 業者プレゼン会参加（3名）

<2年>

- 9/26 運営委員会参加
- 10/14 P室にてミーティング 学年費の用途について。制服リユースについて。

<3年>

- 9/26 第2回運営委員会出席

◆広報委員会

- 9/16 防災教育撮影
 - 10/14 合唱コンクール撮影
- 来年3月ささのは48号の入稿に向け、各学年毎に学年行事の取材を行っております。

◆選考委員会

- 10/17 「選考委員会だよりNo. 3(役員候補者決定のお知らせ)」マチコミメールに添付して送信。未登録者には「互選会のお知らせ」と共に個別配布。
 - 10/24 役員候補者向け「互選会のお知らせ」マチコミメールに添付して送信。未登録者にはお手紙にて個別配布。
 - 11/6 出欠回答締切
- 【お知らせ】
立候補は随時受け付けています。クラスの選考委員まで、ご連絡ください。
- 12/3 互選会

◆卒業対策委員会

- 10/21 生花店にて卒業式花束発注
- 10/26 集金用手紙印刷
- 10/27 集金用手紙配布、メール配信
- 11/6 集金締切前日メール配信
- 11/7 集金締切・金額確認
- 11/20 未集金生徒へ手紙再配布
- 11/21 再集金締切・金額確認、記念品検品

6. 協議事項

1) 各委員会へのアンケート結果および回答

質問1. (全体へ) 1学期、委員活動をしてみて、困ったこと、逆に楽しいと感じられた事は何

ですか？「これって本当に必要なのかな？」と疑問に感じている方も是非教えて欲しいです。

- デジタルの時代に紙の配布ありきでお知らせを作成することが疑問でした。もらう方も自分でサイトを見に行く方に慣れてると思うので出来る範囲で変えるべきだと思います。
- 学年委員が6人もいる必要性を感じませんでした。困ったこともなく、仕事もなかった。
- 担任の先生と電話で連絡を取るのが難しかったです。メッセージでやり取りできるツールがあると良いなと思いました。
- くじで急遽委員をやることに決まり、その後総会や運営委員会など出席するための調整が難しかったです。
- 委員の皆さんが協力的なので、集まって行う作業は楽しくしています。
- 情報共有ができ良かった。
- 子どもや先生方の様子が身近に感じられるようになりました。

⇒提案

- 今年度7月から導入しました「マチコミメール」の登録に次年度は保護者の方の協力を得てデジタル化、ペーパーレスをすすめたいです。
- 各委員会の担当の先生とは、学校のメールアドレス宛にメール送信できるようになりました。必要に応じて、電話やメッセージなどで活動可能です。
- 4～6月までは委員の方もスケジュール調整が大変だったと思います。全体的に書面での委員会開催など検討し、実施していきます。

質問2. (1.2.3学年委員へ) 学年委員の活動で今までの流れとして茶話会や情報交換会、学年費での子どもたちへの還元、リユース活動などありますが、無くしてみても良いかなと思う活動はありますか？

- 茶話会はいらないと思います。情報交換会もやり方によってはあまり意味がないかも。
- 制服リユースは年1回から見直しをするべきだと思う。
- 制服リユースの準備をみんなで出来たのは楽しかった。
- 活動費を子供に還元する為にペン1本を配るのも疑問。

⇒提案

- 学年活動費は無くします。これは子ども達への還元のために使うのではなく、もともとは「茶話会の飲み物などに使う」としている費用のようです。さらに委員メンバーからの回答にもあるように、茶話会が必ず必要ではないと考え、その年で必要ならば開催することにします。また学校とも相談した結果、保護者同士情報交換会など開催時には、各自がお茶を持参していただきたいと思います。
- 制服リユースは年間を通して回収し、必要な方は在庫があれば、都合の良い時に受け取りができるよう次年度からやっていきたいと計画中です。別紙にて説明いたします。(7ページの別紙参照)

質問3. (広報委員へ) 広報活動での負担を具体的に教えてください。取材、編集など。

- 中学校の広報は小学校の広報と違い現行では特に企画がなく、先生・部活紹介と行事の写真を載せているので、誌面構成としてはさほど負担はないかもしれないです。ただ、誌面作り担当の編集は負担があるかと思います。
- パソコンが得意な方がそれを引き受けてくれる方がいると心強い。
- 広報委員の楽しみの一つが、他の人が撮れない写真が撮れるというところにあると思うが。

⇒提案

- 発行はその年の委員メンバーで話し合い、回数を決めて良いと思います。毎回編集作業が得意な方がいるとも限らないので、臨機応変にということ！
- 年間を通しての活動ですが、立候補をしてくださり、PTA会員の皆さんの思い出となる誌面を作成してくれています。委員の撮影に関して、もっと理解を深めたいところです。

質問4. (選考委員へ) 選考活動での負担を具体的に教えてください。お手紙作成、回収、集計、連絡などなど。

- お手紙作成は、書記の方や会長への確認を、LINEに添付してやりとりできるので、大変さはあまり感じられませんでした。「選考だよりNo.2」の印刷は、枚数が多くホチキス留めもあったため「大変だね」という声もあがりました。
- 委任状の回収は、クラスの連絡網がないため、期日までに集まらない方に関しては、担任の先生に連絡をお願いするしかなく、先生にもご負担をおかけしてしまったと思います。
- 候補者選出のくじ引きを行った後は、委員各々の携帯電話から、お電話しましたが、他の方法が出来るようになれば、負担はだいぶ軽くなると思います。

⇒提案

- マチコミメールの活用を進めたいと感じました。
- 委員の方の個人メールや番号を使うのでは無く、選考委員専用のメールアドレスを使用するなど対応できればと思います。
- 全員回収が必要なお便りは配布と同時に今年度は学校ホームページ「PTAからのお知らせ」にも掲載してもらいました。ホームページからの印刷を数名の方が利用していただいていたので、今後定着し、紙での配布も無くなれば良いなと思います。

質問5. (卒対委員へ) 卒対の活動での負担を具体的に教えてください。お手紙作成、回収、集計、集金(は、これからですが)、発注などなど。

- 卒業式が一番バタバタすると聞きました。出来れば卒業式はゆっくり過ごしたかったというのが本音です。
- 物価高騰の中で、予算内に収めるための検討に時間がかかりました。
- 子どもが卒業後の5~6月頃に、卒業式の写真を各ご家庭に発送する作業がありますので、こちらは中には負担に感じる方がおられるかもしれません。

⇒提案

- 卒対メンバーの皆さんが卒業式当日にゆっくりと出席できるよう何かお手伝いできればと考えています。
- 物価高騰の中、予算内に収めていただきありがとうございました。次年度の予算案で増額を検討したいと思っています。
- 卒業式当日の写真(2種)については、その年でそれらの写真撮影をお願いするかなども含めて検討しても良いと思います。

委員の皆様、アンケート回答にご協力を大変ありがとうございました。

全てを次年度から変えることはなかなかできませんが、できるところから変えていき、活動しやすいPTAになればと思います。

一緒に残りの活動を頑張っていきましょう！

2) 市への要望書について

11月16日(木)にP保連「市長・教育長との懇談会」に出席してきました。

中学校全体要望の一つに『部活動指導員(者)の地域移行(外部委託)について』があり、子ども

達の部活動の充実、先生方の負担減となる地域移行を進めています。

しかしながら、指導員不足のようです。西東京市教育委員会ホームページに「中学校部活指導員の登録を受けてつけています」というのがあります。令和6年度で地域移行への話し合いを深め、令和7年には完全実施を予定にしているそうです。募集のお知らせがwebにあることなど知らない方が多いと思いますので、共有します。

また、ヤギ中からの個別要望への回答は、例年通りであれば年度末あたりだそうです。

次回、第4回運営委員会は2月22日(木)15:30～です。

※次の活動報告の提出締め切りは2月8日(木)です。

活動報告のある委員会は2月8日迄にメールで書記まで送って下さい。

(email : yagi.chu.pta1@gmail.com)

以 上

(別紙)

2 学年委員がリユースについてミーティングをしてくれました。
参考にしつつ、次年度からスタートできるよう、まずは今年度3 学期からプレスタートをしてみようと思います。

《リユース見直し案》

・通年回収の場合、先生が目が届く場所に回収箱を置かせてもらうのが良い。

⇒回収場所は職員室入ってすぐ左。

回収箱に入れてもらう。

月一回のペースで制服などの整理をし、PTA室に保管。

もしも溢れるようであれば連絡をもらい、近いうちに対応する。

PTA室廊下のキーケースには、PTA室の鍵と棚の鍵が入っているので、棚の鍵は別で保管をします。

PTA室はどなたでも入室できるようキーケース番号をお知らせします。

今後、PTA室は保護者交流の場として、活用していただきたいです！

・事情があり今すぐ替えの制服が欲しくて困っている場合、制服を頂くことが可能か。
⇒一旦お渡しして、必要ならばそのまま使ってもらう。不要ならば、洗って再度リユースとする。

・マチコミメールで在庫など発信し、持っていけるようにするのはどうか。

⇒とても良いと考えます。

整理した後、在庫を役員にお知らせし、マチコミメールで保護者に発信したいです。

持ち帰る時のみ「リユース帳」に受け取った日、物、名前を記入してもらう。

・制服通年回収になった場合→従来2 年学年部の仕事だったが、学期ごとに各学年で分担してもいいかもしれない。

⇒学期毎に担当学年(1 学期→3 年、2 学期→2 年、3 学期→1 年)が分担して月一ペースで作業できたら良いのではと思います。

3 学期の間やってみて、問題があれば調整します。